

一生自分の歯で食べられる社会を目指して・・・



# お口の健康ネットワーク 会報

Oral Health Network Newsletter No.16. 2013. 4. 10



## 病院歯科の役割が変わってきた！

三豊総合病院企業団 歯科保健センター

木村年秀

口腔がん、顎骨骨折、口腔の重症感染症の治療、埋伏智歯を抜歯するなどが病院、特に急性期病院歯科の従来の役割であった。しかし、歯科入院の患者は全体からするとごくわずかで、ほとんどの入院患者の病名は口腔疾患以外である。歯科の外来患者、入院患者が少なく売り上げが少ないため歯科は不採算部門と言われている病院は少なくない。病院歯科が他科の患者にも目を向けると仕事は無限に広がるが、歯科のスタッフはまだまだ病院のチーム医療メンバーに加わっているとは言えない。

当院で最も多い疾患は肺炎である。その多くは高齢者の誤嚥性肺炎で、嚥下機能の低下、口腔衛生状態の不備が原因である。抗生剤の治療に加え、早期に嚥下機能を評価した後、食事内容の設定、食事介助を適切にすること、口腔清掃を徹底することで治療成績は著しく上がり、入院日数を短縮することができる。歯磨きのプロである歯科衛生士は、肺炎の治療においては活躍できる。肺炎治療は医師、看護師に加え歯科医師や歯科衛生士、言語聴覚士、理学療法士、管理栄養士、社会福祉士などチームで取り組むのが成功の秘訣である。

糖尿病患者も歯科の対象となる。歯周病と糖尿病は相互に関係しているので、つまようじ法の指導で歯周病と糖尿病を同時に治療できる。糖尿病患者は全国で700万人を超えるといわれている。糖尿病の主治医は管理栄養士には栄養指導を、看護師には療養指導を、薬剤師には服薬指導をオーダーするが、歯科衛生士にはブラッシング指導を依頼しない。病院歯科が糖尿病専門医と連携をとり糖尿病治療において歯周病の検査やブラッシング指導をメニューに加え、かかりつけ歯科医に紹介するシステムを作れば歯科の仕事は増える。

NST（栄養サポートチーム）も歯科の活躍の場となる。すべての入院患者の栄養状態を監視し、栄養が足りない場合、逆に多すぎる場合、食べられない場合に病棟をラウンドして介入するチームである。入院中に栄養状態が悪化し、治療が奏功しないケースは多い。絶食期間が長期化し経口摂取を再開しようとしたときに義歯が合わず使用できないケースも少なくない。口の中が汚れているために、味がわからず食事がすすまないケースもある。歯科治療や口腔ケアの介入が患者さんの栄養状態を改善する。医

療保険点数に栄養サポートチーム加算が新設されたのをきっかけに、急速に全国の病院に NST ができたがチームの中に歯科医師や歯科衛生士ほどのくらい入っているのだろうか？

日本人の 2 人に 1 人ががんに罹り、3 人に 1 人ががんで死亡する。がんの治療において全身麻酔手術後に肺炎、創部感染などの合併症が起こることがある。抗がん剤のレジメンによっては口内炎ができる。味覚異常、口腔乾燥も発現する。頭頸部を照射野とする放射線治療ではひどい口内炎が必ず発生し、食事摂取が困難になる。骨髄抑制によって歯周炎などの病巣が敗血症などの全身感染症の原因なる場合もある。このような口腔内のトラブルのためがん治療の継続が困難となり中断せざるを得ない状況に陥り、がん治療の成績そのものが低下する。これらを解決するために歯科医師ががん患者の口腔内を管理し、歯科衛生士が口腔ケアを担当することで有害事象が少なくなり、がんの治療成績があがる。静岡がんセンターや岡山大学周術期センターでの歯科介入の効果が認められ、昨年 4 月より周術期口腔機能管理料などが新設された。口腔がん以外のがんの治療においても歯科医師や歯科衛生士が貢献できる場が与えられたのである。

当院では術前や化学療法の前につまようじ法を指導しているが、「がんにならなかつたらこんないい歯磨き方法を知ることはなかった」と言うてくださる方もいる。観音寺市では生活習慣病予防対策としての特定保健指導のメニューとして、つまようじ法の個別指導を取り入れているが、「メタボ健診で引っかけたので、いい歯磨き方法を教えてもらった。」と感謝される場合もある。不幸中の幸いというと

ころだろうか？

今も原稿を病院で書きながら、お隣の救命救急センターから救急車のサイレンが度々聞こえてくるが、当院では ICU からの口腔ケアの依頼も多い。ICU に入室したその日から、気管挿管されている方の歯磨きをさせていただく。ほとんどの方は意識がないが、歯周病がどんどん良くなっていくことも多い。毎日、術者磨きをしてもらえるのだから。

口腔ケアの重要性は社会で広く認識されてきたが、限られた病院や施設だけでなく地域全体で取り組む必要がある。医療や介護の役割分担化がすすみ患者は次々と居場所が変わってしまうので、当地域のどこにいても適切なケアが受けられる体制づくりをしていく必要がある。

つまようじ法は歯周病の予防や治療のために開発された歯磨き法であるが、歯周病にとどまらず様々な疾患を対象とする医療、介護の場面で有効な手段である。全国どこに居ても、つまようじ法の指導が受けられるネットワークを作っていこう。お口の健康ネットワークは単に歯の健康の保持、増進に寄与するためだけではなく、全身の健康、健やかな老後の実現を目指そう。

---

木村 年秀（きむら としひで）

[略歴]

昭和36年 香川県生まれ

昭和61年 岡山大学歯学部 卒業

同 年 岡山大学歯学部 予防歯科学講座 助手

平成 3年 島根県美都町国保歯科診療所 所長

平成 7年 岡山大学歯学部 予防歯科学講座 助手

平成 8年 三豊総合病院 歯科保健センター 医長

平成 24年 三豊総合病院企業団 歯科保健センター  
センター長 現在に至る

# 診療室訪問

## パル博愛歯科



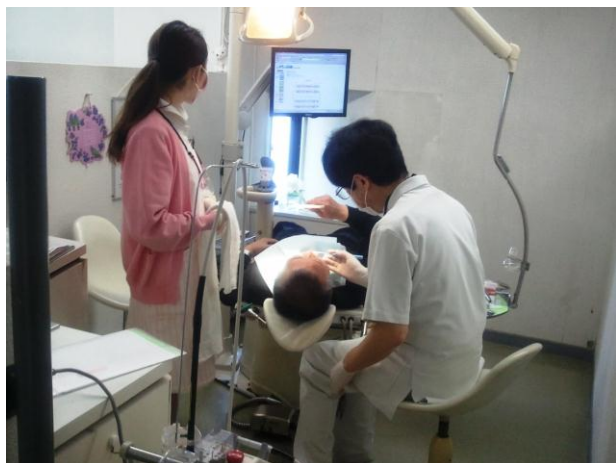
所在地: 静岡県沼津市末広町 4  
 チェア: 5 台  
 スタッフ: Dr 2 名、DH 2 名、  
 DA2 名、受付 1 名  
 受付時間: 9:00~12:00、14:00  
 ~19:00、(土午後 13:00~17:  
 00)  
 休診日: 木(祝日のある週は診  
 療)、日、祝日  
 外来患者数: 1 日約 40~50 名

「パル博愛歯科」は、JR沼津駅から南西に徒歩 12 分ほどの場所にあります。竹内智院長先生、竹内純子副院長先生にお話を伺いました。

### 試行錯誤の中で出会ったつまようじ法

—ちょうど 4 月 5 日で 25 周年を迎えられるんですね。

**副院長** 博愛歯科医院として現在地で開業していた父は私が高 3 の時に急逝しました。閉院していた当院を改めて「パル博愛歯科」として開業したのがちょうど 25 年前です。私の悲願だった再開は院長である夫のお陰で実現しました。ブランクも長かったので開業当初は患者が 1 日 3 名という日もあったりと、いろいろと苦労はありましたが、多くの患者さんに支えられてここまで続けることができました。



—つまようじ法を探り入れられてから 5, 6 年です。

**院長** すっかり定着しているせいか、もう 10 年くらいやっているような気がしていたのですが、実はそんなに経っていないんですね。以前からお子さんの予防はフッ化物の応用で「パルっ子クラブ」という自費のシステムを行っていました。一方で、成人の予防についてどうしようかと試行錯誤していたところにつまようじ法と出会ったん

です。気持ち良いというのも大きなポイントですが、こちらから磨かせていただくという考え方は新鮮で、患者さんに対しても押しつけがましくないのがとてもいい方法だと思っています。

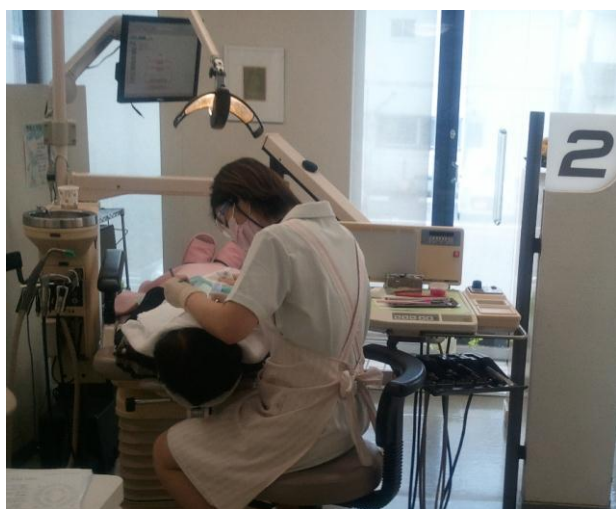
**副院長** 従来の歯ブラシ指導だと、「治療だけしてくれたらいいですから」と嫌がる方も多かったんです。今では、特に中高年男性で好んで来られている方が多いように思います。当院では初診の患者さんの場合、規格写真を 12 枚撮影しますが、つまようじ法や PMTC などを行ってきれいな状態になった後にまた撮影して、チェアごとに設置しているモニターで比較して見ていただけるようにしています。そうすれば、患者さんはその違いを目で見て分かりますし、継続来院されている方の場合、例えば少し状態が悪くなっている写真を見られると、患者さん自身が「ちょっといけないわね、ブラッシングさぼってたかな？」などご自分でも考えてくださいます。

**院長** 結構ヘビーな歯周病の人でも、つまようじ法で改善することが多いのは実感しています。例えば上顎が 3 本しか残っていないくて、鉤歯がグラグラしているような場合でも、ブラッシングでしっかりしてきたりします。中には救えない歯もありますが、外科処置が必要なくなるケースも多いです。それに、なかなか継続来院してもらえるような動機づけは難しいものですが、今の患者さんは概ね継続して来てくれています。もちろんやってくれない人もいますが、そこは、出来る人にはやっていただいて、今出来ない人でもいつかは・・・と長い目で見るのが大切ではないでしょうか。

**副院長** 導入当初はスタッフも「また新しいこと



が始まった」というような気持ちもあったかもしれませんが、ある時お昼休みにスタッフ自身がV-7でつまようじ法をしているのを見て、本当に根付いたなと感じました。当院では担当制で患者さんを診るようにしていますが、ミーティングできちんと情報共有するようにしています。グリーンカルテという独自のカルテを別途作成しており、患者さんの情報とか、お話ししたことなどを書き留めておいて、翌日朝のミーティングで話し合っています。



### メンテナンス患者を半分にするのが目標 —メンテナンスの患者さんも多いですね。

**院長** 1日40～50人の来院患者がありますが、メンテナンスで来られている方は20人弱です。1日の来院患者の半分を目標にしていますが、歯科衛生士が現在2名なので少し彼女達に負担がかかっている状態です。メンテナンスの最後には必ずドクターがチェックします。根面齲蝕や二次齲蝕などがないかといったことも、より多くの目で見ることが必要ですから。でも歯科衛生士が見つけてくれることも多いです。

**副院長** 私は県歯や日学歯の理事などもやらせていただいています。そういう仕事ができるのもスタッフが頑張ってくれているからです。2人の歯科衛生士は長く勤めてくれていて、私達も信頼して仕事を任せられますし、患者さんとの信頼関係もできていると思います。これもつまようじ

法のおかげかもしれません。

また、生涯にわたってのフッ化物応用というのもこれからのテーマです。25年やってきて、長いお付き合いの患者さんも数多くいます。3歳くらいから来られている患者さんが、お子さんを連れて来られるようなこともあり、とても嬉しいです。これが予防歯科の素晴らしさだと思います。これからも患者さんと一緒に寄り添って歩いていけるような診療室でありたいと思っています。

### 歯科衛生士さんの声

#### 鈴木 美紀(すずき むのり)さん

当院にはつまようじ法を導入する前から勤務していますが、以前は歯間ブラシやフロスを使ってTBIを行っていました。切り替える時には少し悩みましたが、渡邊達夫先生の直接指導でコツをつかんだことや、患者さんが予想以上に受け入れてくれたことが自信につながりました。

#### 高田 愛子(たかだ あいこ)さん

4年前から当院で勤務していますが、患者さんにブラッシングすると、ご自宅でもセルフケアに採り入れてくださって2回目の来院時には劇的に歯肉の状態がよくなるのが数多くあります。やはり結果が出るのがこの方法のいいところだと思います。



#### 竹内 智(たけうち さとし)

1978年 東京歯科大学卒業  
1984年 名古屋大学医学部医学研究博士課程卒業  
1984年 医学博士取得  
1986年 静岡市内歯科医院にて勤務  
1988年 沼津市内にてパル博愛歯科開院

#### 竹内 純子(たけうち じゅんこ)

1984年 日本大学歯学部卒業  
1984年 静岡市内歯科医院にて勤務  
1988年 沼津市内にてパル博愛歯科開院

## ●活動報告

### 予防歯科臨床セミナー(2回コース)

1回目(基礎編)

日時:平成 25 年 2 月 17 日(日) 10:00~16:00

会場:新梅田研修センター(大阪)

参加者数: 27 名

#### ■講師

pmj 歯科診療所 黒瀬真由美

小畑歯科医院 小畑文也



### 予防歯科臨床セミナー(2回コース)

2回目(応用編)

日時:平成 25 年 3 月 3 日(日) 10:00~16:00

会場:新梅田研修センター(大阪)

参加者数: 24 名

#### ■講師

pmj 歯科診療所 黒瀬真由美

小畑歯科医院 小畑文也



### お口の健康ネットワーク研修会

「診療室での口腔乾燥症とその周辺の諸問題への対処について」

日時:平成 25 年 4 月 7 日(日) 13:00~15:00

会場:岡山大学歯学部第一講義室

参加者数:43 名

#### ■講師

北海道大学大学院歯学研究科口腔病態学講座

口腔診断内科学教室 教授 北川善政先生



### 第 9 回 理事会

日時:平成 25 年 4 月 7 日(日) 9:00~11:30

会場:岡山大学歯学部第一講義室

出席理事: 14 名

議事録は近日中に会員サイトにアップいたします。

(<http://www.ohn-member.com>)

## ●事務局からのお知らせ

### ●今後の行事日程

H25年 月 日	内容	開催地	講師等	時間 (予定)
4/20 (土) 4/21 (日)	予防歯科臨床セミナー 2日コース	東京	黒瀬真由美 小畑 文也	15:00~19:00 9:00~15:00
6/9 (日)	予防歯科臨床セミナー 2回コース (1回目)	大阪	黒瀬真由美 小畑 文也	10:00~16:00
6/23 (日)	予防歯科臨床セミナー 2回コース (2回目)			10:00~16:00
9/8 (日)	第10回 理事会 第5回 通常総会	大宮	—	9:00~12:00
	お口の健康ネットワーク講演会		小島 理史	13:00~15:00
10/20 (日)	予防歯科臨床セミナー 2回コース (1回目)	東京	黒瀬真由美 小畑 文也	10:00~16:00
11/10 (日)	予防歯科臨床セミナー 2回コース (2回目)			10:00~16:00

### ●認定歯科衛生士の承認について

4月7日の理事会にて、下記の会員が認定歯科衛生士として承認されました。

岡本 尚子 (広島市)	大橋 早苗 (岐阜県大垣市)
井元 亜矢 (広島市)	玉谷 知美 (岐阜県大垣市)
光谷 琴子 (青森県むつ市)	藤塚 絢香 (岐阜県大垣市)
笹田 のぞみ (青森県むつ市)	水野 宏美 (岐阜県大垣市)
滝沢 沙織 (青森県むつ市)	矢野 明美 (岐阜県大垣市)
上岡 久美子 (大阪市)	山田 佳奈子 (岐阜県大垣市)
川崎 絢菜 (神戸市)	鈴木 美紀 (静岡県沼津市)
井上 美樹 (岐阜県大垣市)	高田 愛子 (静岡県沼津市)

現在登録されている認定歯科衛生士一覧はホームページに掲載しております。

(編集後記)

1月の会報に同封してCG版つまようじ法解説ムービーをお届けしましたが、ご覧になられましたでしょうか？分かりやすいので、院内のモニターで流しているという声もいただいております。その他にもご意見・ご感想などお寄せいただければ幸いです。

現在、つまようじ法のマッサージ効果についての解説動画作成を始めております。なぜ歯肉マッサージで治るのか、その仕組みを分かりやすく伝えられるものにできたらと考えております。(事務局 草野栄路)

お口の健康ネットワーク会報 No.16

2013年4月10日発行

発行：NPO 法人お口の健康ネットワーク

〒700-0953 岡山市南区西市 541-1

TEL. 086-244-4692 FAX. 086-244-1351

<http://www.oral-health-network.jp>

(facebook ページも開設しました)

会員専用サイト：<http://www.ohn-member.com>

E-mail：[info@oral-health-network.jp](mailto:info@oral-health-network.jp)